

部活動の地域展開に関わる 卓球指導者向けアンケート

文部科学省は、部活動の地域展開の取組みを推進しています。春日部市教育委員会も令和 1 0 年度以降 『学校教育の中で、土日休日は部活動を実施しない』 こととしました。

春日部卓連では、この変革が生徒に与える影響を把握した上で、できることを実践したいと考えています。

つきましては 以下のアンケートにお答えいただければ幸いです。お手数ですが 該当する項目の□に **レ** を入れてください。

Q 1. あなたの年代をおしえてください

☐ 1 0 代 ☐ 2 0 代 ☐ 3 0 代 ☐ 4 0 代 ☐ 5 0 代 ☐ 6 0 代 ☐ 7 0 代 ☐ 8 0 代

Q 2. あなたの引率上のお立場をおしえてください

☐ 顧問 ☐ 副顧問 ☐ 部活動指導員 ☐ 保護者 ☐ その他 ()

Q 3. あなたの卓球部での指導活動についておしえてください

- ☐ 十分な競技経験があり、技術指導ができる
- ☐ 競技経験があり、基本的な技術指導ができる
- ☐ 競技経験はないが、基本的な技術指導はできる
- ☐ 競技経験はなく、技術指導をすることができない

Q 4. 国は 部活動を指導したい教員に対し、兼職兼業を認めるとしています。あなたは、指導者として
地域クラブ活動に関わりますか

- ☐ 兼職兼業の手続きをして指導者として関わりたい
- ☐ ボランティアで指導者として関わりたい
- ☐ 関わりたくない
- ☐ どちらともいえない

Q 5. 部活動の地域展開で 週休日の部活動を地域クラブ活動等に移行していく場合、(卓球部に限らず)
生徒にどのようなメリットが生じるとお考えですか (複数回答可)

- ☐ 地域クラブでの 他校生との交流
- ☐ 地域クラブでの 多世代の地域住民との交流
- ☐ 学校部活動にはない 新たな種目での活動
- ☐ 生徒のレベルに合った 活動の実施
- ☐ 生徒が専門的指導を受けられることで、競技力が向上する
- ☐ 設備の整った環境で 活動できる
- ☐ その他 ()
- ☐ 特にない

Q6. 部活動の地域展開で 週休日の部活動を地域クラブ活動等に移行していく場合、(卓球部に限らず)
生徒にどのようなデメリットが生じるとお考えですか(複数回答可)

- ☐ 地域クラブでの他校生とのトラブルなど生徒指導上の問題
- ☐ 地域クラブでの指導者によるハラスメント
- ☐ 平日の部活動と週休日の地域クラブ活動との兼ね合いや連携の問題
- ☐ 家庭状況により、参加できない生徒が出る
- ☐ 金銭面や送迎での保護者負担が増える
- ☐ 週休日に行われる公式大会等に参加できなくなる
- ☐ 地域クラブに参加しない生徒の居場所がなくなる
- ☐ 週休日の生徒の行動を把握しづらくなる
- ☐ 学校内でも教員による教育力や影響力が低下していく
- ☐ その他 ()
- ☐ 特にない

Q7. 部活動の地域展開で 週休日の部活動を地域クラブ活動等に移行していく場合、春日部卓連に
どのようなことを期待しますか(複数回答可)

- ☐ これまで通り年10回程度の連盟主催大会
- ☐ 春日部卓連所属チームの生徒受け入れ
- ☐ 春日部卓連から中学校への指導者の派遣
- ☐ 市内中学生を対象とした定期的な練習会
- ☐ その他 ()
- ☐ 特にない

Q8. 春日部市教育委員会では、部活動の地域展開にどのように対処するかを具体的に示していません
春日部卓連では スポーツ推進課に生徒を収容できる施設をまず確保するように求めています
週休日に卓連が練習会を開催する場合、会場はどこが適当でしょうか(複数回答可)

- ☐ これまで通り それぞれの生徒が通う中学校の体育館
- ☐ 卓球を希望する生徒を拠点校に集め、その中学の体育館
- ☐ 廃校となった小中学校の体育館
- ☐ 市民体育館や市民センターなどの公共施設
- ☐ その他 ()

ご協力ありがとうございました。

この用紙は本部席に設置した「アンケート用紙入れ」にお入れください。

アンケートの集計結果は春日部卓連のホームページに掲載いたします。